

平成22年度 理学部後援会総会

平成22年6月18日(金)

午後7時～

1. 開 会

2. 理学部長挨拶

3. 後援会長挨拶

4. 議 題

- | | | |
|----------|-------------------|-------|
| (1) 一号議案 | 平成21年度事業報告について | (資料1) |
| (2) 二号議案 | 平成21年度決算報告について | (資料2) |
| (3) 三号議案 | 平成22年度役員候補(案)について | (資料3) |
| (4) 四号議案 | 平成22年度事業計画(案)について | (資料4) |
| (5) 五号議案 | 平成22年度予算(案)について | (資料5) |
| (6) 六号議案 | 平成22年度広報活動(案)について | (資料6) |

5. その他

平成21年度 理学部後援会事業報告 (案)

平成21年 4月 6日(火)～後援会費入金等

4月 8日(水) 保護者懇談会開催助成(出席者171名)

4月10日(金) 卒業生への後援会報(第4号)送付

4月24日(金)～成績書送付 新2～3年生

5月 8日(金) 総会案内等送付

6月 5日(金) 理事会・総会開催

7月 7日(火) 学生実習・実験等充実のための助成金交付

7月14日(火) 後援会未入会者への入会依頼状発送

10月 7日(水) 第2回サイエンスフェスティバル開催助成

10月21日(水) 理学部就職・進学説明会講演者謝礼

10月27日(月) 「科学コミュニケーション」講演会案内の送付(県内)

平成22年 1月29日(金)～特別選抜合格者(推薦)、編入学生、一般選抜合格

3月23日(火) 者(前期日程)、(後期日程) への後援会入会依頼書
送付

3月17日(水) 優秀学生の表彰 (3/24 学位記授与式で図書カード贈
呈)

3月24日(水) 後援会報(「りっか」第5号)納品

平成21年度理学部後援会決算報告書(案)

(2009.4.1 ~ 2010.3.31)

【収入の部】

(単位:円)

費 目	予 算	決 算	差 引	適 要
繰越金	4,547,524	4,547,524	0	
後援会費	3,500,000	3,710,000	210,000	21年度入学生75名 編入学生2名 H22年度入学生106名、編入学生4名 賛助会員 2名
預金利息	5,000	988	△4,012	
合 計	8,052,524	8,258,512	205,988	

【支出の部】

(単位:円)

費 目	予 算	決 算	差 引	適 要
事業費	4,050,000	3,547,159	△502,841	保護者への案内・通信 129,439円 実習・実験等設備充実 3,000,000円 学生支援図書カード 92,000円 新入生保護者懇談会助成 175,720円 マーレー州立大学派遣支援 0円 後援会目的達成経費 150,000円
事務費	830,000	748,538	△81,462	事務用消耗品類 23,301円 振込手数料 21,040円 印刷費 704,197円
会議費	65,000	69,000	4,000	総会(弁当、お茶)
人件費	250,000	160,400	△89,600	事務員手当
小 計	5,195,000	4,525,097	△669,903	
繰越金	2,857,524	3,733,415	875,891	
合 計	8,052,524	8,258,512	205,988	

- (適要)・保護者への案内・通信・・・成績送付、総会案内、入会費案内、新入生保護者懇談会案内等
 ・実習・実験等設備等充実・・・教育上必要な学生実習・実験等に使用する設備備品等
 (購入品)デジタルオシロスコープ、実習用顕微鏡、実体顕微鏡他
 (実習等経費)野外実習バス借上げ等
 ・学生支援・・・・・・優秀学生への顕彰18名及び就職内定学生による講演謝礼(図書カード)
 ・事務用消耗品類・・・コピー用紙、ラベル用紙、ファイル等
 ・印刷費・・・・・・広報誌4,5号、封筒、総会案内はがき、振込用紙
 ・後援会目的達成経費・・・・・・第2回サイエンスフェスティバルへの補助

備考 予算額との主な相違点

(収入)新入生会員の前年度内加入者増

(支出)事業費:インフルエンザ等による語学研修中止および行事企画不足。

平成21年度監査報告書

私達監事は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの理学部後援会の会計事務処理に伴う帳簿及び諸帳票等について、平成22年4月1日に監査を実施しました結果、適正に処理されているものと認めました。

以上、上記のとおり報告いたします。

平成22年 4月 1日

富山大学理学部後援会

監 事（正会員）

渡辺政則 

監 事（教 員）

金森 寛 

平成22年度 富山大学理学部後援会役員候補 (案)

会 長 (保護者理事)		赤間 芳則 (数学)
副会長 (保護者理事)		笹木 明康 (生物圏)
副会長 (教員理事)		松島 房和 (物理学科教授)
理 事 (保護者理事)	4年理事	大門 久男 (物理)
	4年理事	永田 寛雄 (地球)
	3年理事	赤間 芳則 (数学)
	3年理事	笹木 明康 (生物圏)
	2年理事	原 利樹也 (物理)
	2年理事	川端 政克 (地球)
	1年理事	泉 喜宣 (数学)
	1年理事	鎧塚 清市 (生物)
理 事 (理学部長)		山田 恭司 (生物学科教授)
理 事 (教員理事)	数学科長	阿部 幸隆 (数学科教授)
	物理学科長	桑井 智彦 (物理学科教授)
	化学科長	金森 寛 (化学科教授)
	生物学科長	若杉 達也 (生物学科教授)
	地球科学科長	松浦 知徳 (地球科学科教授)
	生物圏環境科学科長	田口 茂 (生物圏環境科学科教授)
理 事 (賛助会員)		松永 豊 (生物学科第34回生)
		高井 正三 (総合情報基盤センター教授)
監 事 (正会員)	3年監事	渡辺 政則 (地球)
監 事 (教 員)	広報委員長	岩坪 美兼 (生物学科教授)

平成22年度 理学部後援会事業計画（案）

1. 保護者への連絡・広報

- (1) 保護者への通信，広報（理学部後援会広報誌等）のさらなる充実を図る。
- (2) 保護者への成績送付（成績の見方に関する説明書添付）
- (3) 新入生保護者懇談会への助成（入学時）
- (4) 後援会ホームページの掲載内容の充実（更新）

2. 教育上必要な諸活動への助成

- (1) 学生実習・実験等の設備充実への助成
- (2) マーレイ州立大学との交流事業への助成（本学部受入時）

3. 学生支援

- (1) 優秀学生顕彰制度への支援
- (2) 学外講師による学生向け講演会の開催
- (3) 学生向け就職活動への支援（就職関係説明会等）
- (4) 米国マーレイ州立大学への語学研修派遣学生への支援
- (5) 学生主体のイベント等への支援

4. その他

後援会の目的を達成するために必要な事業

平成22年度理学部後援会予算書(案)

(2010.4.1 ~ 2011.3.31)

【収入の部】

(単位:円)

費 目	22年度予算	21年度予算	差 引	適 要
繰越金	3,733,415	4,547,524	△814,109	
後援会費	3,735,000	3,500,000	235,000	平成22年度入学生89名(4月～) 平成23年度入学生 96名(22/3月) ※合格発表後入会依頼のため22年度内入金者予定 3年次編入学生1名 賛助会員 5名
預金利息	1,000	5,000	△4,000	
合 計	7,469,415	8,052,524	△583,109	

(注) 22年度入学生入会予想率(21年度実績:80%)

(入学生 243 名 × 0.80) - 既入会者106名(3月) = 89 名

23年度入学生240名 × 0.80 × 0.5 = 96名

【支出の部】

(単位:円)

費 目	22年度予算	21年度予算	差 引	適 要
事業費	4,280,000	4,050,000	230,000	保護者への案内・通信 200,000円 学習・実験等設備充実 3,000,000円 学生支援図書カード 100,000円 新入生保護者懇談会 180,000円 マーレイ州立大語学研修 400,000円 マーレイ大研修生受入れ助成 100,000円 後援会目的達成経費(予備費) 300,000円
事務費	510,000	830,000	△320,000	事務用消耗品類 100,000円 会報他印刷類 380,000円 振込手数料 30,000円
会議費	70,000	65,000	5,000	総会(弁当、お茶)
人件費	270,000	250,000	20,000	事務員手当
小 計	5,130,000	5,195,000	△65,000	
繰越金	2,339,415	2,857,524	△518,109	
合 計	7,469,415	8,052,524	△583,109	

※事務費減は、平成21年度に広報誌代(納品遅れにより)を2ヶ年分計上したため。

平成22年度 理学部後援会広報活動（案）

1. 後援会広報誌等を、原則年1回以上の発行を目指す。

（1）目的

保護者と理学部の緊密な連絡を図るため、理学部学生の教育に関する情報などを具体的に掲載し、学生の生活実態が伝わるような内容の広報誌を発行する。

（2）掲載記事（案）

○教育に関する情報

- ・キャンパススケジュール
- ・学生と教員との語らいや学生からの声等
- ・実験・実習状況
- ・理学部におけるイベント情報（主に学生主体によるもの）
- ・教育支援経費の活用状況（予算執行状況等）
- ・ベスト・スチューデント（顕彰された学生）受賞報告
- ・その他の特徴ある教育と研究に関する情報

○理学部をめぐる教育と研究に関する情報

- ・学部・学科・研究室等のニュース
- ・後援会会員の声、会員からの要望・質問・提案
- ・その他後援会に関する記事

2. 後援会ホームページの充実

ホームページ掲載内容（案）

- ・後援会活動に関する記事
（特に最新のイベント情報等）
- ・広報誌内容の掲載
- ・総会等に関する情報
- ・その他関連リンク集等

3. 広報誌の作成体制

- ・理学部教員のうち、広報委員会が中心となって広報誌作成を支援する。
- ・後援会会員に対しても、積極的に情報や記事の提供を依頼するとともに、広報誌作成に加わっていただけるような検討を行う。